

1. 地域包括支援センター設置状況及び担当地区の高齢者数等

資料1-①

①地域包括支援センター設置状況と高齢者数等

令和7年4月1日現在

名称	南	花川中央	北	厚田	浜益	合計
運営法人	医療法人 喬成会	医療法人 ピエタ会	医療法人 秀友会	市直営	市直営	
生活圏域	石狩			厚田区	浜益区	
担当地区	花川南2条1丁目、 花川南3条1~2丁 目、花川南4条1~3 丁目、花川南5~10 条、樽川	花川、花川北1~3 条、花川南1条、花 川南2条2~6丁目、 花川南3条3~5丁 目、花川南4条4~6 丁目、あさひ町内 会に属する花川 東、花川南第4町内 会に属する花畔	花川北4~7条、花川 東（あさひ町内会 に属する花川東除 く）、花畔（花川 南第4町内会に属す る花畔除く）、緑 苑台、中生振、北 生振、本町、親船 地区、新港、八 幡、高岡、五ノ 沢、緑ヶ原、志美	厚田区	浜益区	
専門職員数	5	7	5	4	3	24
人口(人)	22,332	16,065	16,048	1,520	989	56,954
65歳以上人口(人)	6,327	6,773	5,026	729	567	19,422
前期高齢者(人)	3,050	2,755	1,986	296	190	8,277
後期高齢者(人)	3,277	4,018	3,040	433	377	11,145
高齢化率(%)	28.3	42.2	31.3	48.0	57.3	34.1

②各地区の事業対象者及び認定者情報 ※石狩市外居住者を除く

名称	南	花川中央	北	厚田	浜益	合計
◆事業対象者	36	7	23	2	1	69
◆認定者						
要支援1	243	251	225	19	45	783
要支援2	127	128	139	16	17	427
要介護1	293	330	264	37	22	946
要介護2	158	136	143	32	23	492
要介護3	94	89	107	16	18	324
要介護4	102	109	108	12	16	347
要介護5	72	93	96	16	15	292
認定者総計	1,089	1,136	1,082	148	156	3,611
認定率(%) ※65歳人口中	17.2	16.8	21.5	20.3	27.5	18.6
◆認知症自立度						
自立	199	197	167	6	34	603
I	259	286	270	48	40	903
II a	208	202	158	28	8	604
II b	238	256	281	20	31	826
III a	106	119	115	17	26	383
III b	25	25	23	11	8	92
IV	36	43	45	13	9	146
M	2	1	2	1	0	6
空白	16	7	21	4	0	48

R7年3月末日現在

2. 総合相談事業

①令和6年度 石狩市地域包括支援センター相談状況

主たる相談内容	南	花川中央	北		浜益	合計
一般的な問合せ	451	594	158	2	56	1261
介護サービスに関する問合せ	690	983	601	58	18	2350
要介護認定者サービスの相談・調整	292	765	287	19	6	1369
権利擁護・成年後見	19	47	92	0	8	166
介護保険住宅改修・福祉用具	120	261	173	5	7	566
入所・入院に関する相談・調整	61	217	101	15	17	411
医療・療養に関すること（新型コロナウイルス感染症に関することを含む）	69	88	129	39	67	392
高齢者住宅等に関する相談	43	51	35	1	2	132
精神疾患（疑も含）の相談	200	8	61	3	20	292
認知症支援	243	231	76	6	8	564
福祉サービスに関する相談・調整	42	95	42	7	11	197
介護者支援	11	83	3	5	1	103
虐待の相談・支援	54	1	51	0	0	106
消費者被害	0	2	5	0	0	7
運動器の機能向上	0	15	10	0	1	26
閉じこもり予防・支援	6	59	13	0	10	88
認知症予防・支援	0	224	26	0	0	250
うつ予防・支援	7	5	3	0	0	15
栄養改善	0	0	0	0	0	0
口腔機能の向上	0	0	0	0	0	0
状況確認・調査	0	0	0	2	5	7
上記以外	55	301	58	20	17	451
合計	2363	4030	1924	182	254	8753

主な相談経路	南	花川中央	北	厚田	浜益	合計
本人	403	728	514	87	145	1877
家族（同居）	447	544	264	30	22	1307
家族（別居）	376	549	284	21	27	1257
近隣者	55	51	24	2	4	136
民生委員	62	73	33	4	0	172
医療機関	174	447	227	13	28	889
行政機関	274	487	148	2	0	911
地域包括支援センター	78	94	33	0	1	206
介護保険事業所	93	383	286	9	4	775
交番・警察署・消防	3	20	71	2	8	104
左記以外	398	654	40	12	15	1119
合計	2363	4030	1924	182	254	8753

3. 権利擁護事業

①高齢者虐待関係

	南	中央	北	厚田	浜益
石狩市高齢者虐待相談件数(年度新規)	6	3	4	0	0
石狩市高齢者虐待相談認定者数(年度新規)	2	0	1	0	0
石狩市高齢者虐待ネットワークケース検討会議(回数)	0	0	1	0	0
石狩市高齢者虐待防止ネットワーク全体会議	書面報告1回				
高齢者虐待関係の取組について	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待防止DVDを市内訪問介護事業所に配布 ・高齢者虐待防止啓発チラシを市民等へ配布 ・虐待対応スキルアップ研修会の開催 				

②成年後見関係

	南	中央	北	厚田	浜益
石狩市権利擁護連携会議	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回：講義「持続可能な権利擁護モデル事業について」 ・第2回：グループワーク「複合的な課題を抱える事例への支援方法について」 				
石狩市権利擁護連携会議幹事会	-	○	-	○	-
石狩市成年後見センター運営委員会	-	-	○	-	○

③消費者被害(早期発見・対応を目指し関係機関の連携促進)

石狩市消費者被害防止ネットワーク会議 (石狩市市民部広聴・市民生活課主催)	令和7年2月4日現地研修会を開催。相談事例と解決法の講義。知識の習得。
--	-------------------------------------

4. 包括的・継続的ケアマネジメント事業

①介護支援専門員への支援

	南	花川中央	北	厚田	浜益
支援延件数	151	212	85	4	0
担当者会議等出席	3	3	0	3	0
地域ケア会議開催	1	2	2	1	0
ケース実件数	10	11	14	2	0
ケアマネ実件数	11	11	11	2	0

※浜益は居宅介護支援事業所兼務。

②地域包括支援センター主催の研修会等(介護支援専門員等対象の研修会等)

日時	①R7年1月15日 ②R7年2月18日
内容	①ケアマネジャー資質向上研修：パーキンソン病の方へのよりよい支援がテーマ。病気の理解や病状の進行、ニーズの変化、制度の理解など。 ②障がいの相談支援とは：障害福祉と介護保険のサービスの併給、計画相談とセルフプラン、委託相談の役割など。
出席者	市内居宅介護支援事業所ケアマネジャー、医療機関職員、訪問看護職員、施設職員、地域包括支援センター職員、市地域包括ケア課職員

③ 地域ケア会議個別ケース検討会（困難事例等の処遇検討の場合）

		R6年度	R5年度
南	実施回数	19回	11回
	出席者数	延89人	延56人
	R6構成員	利用者家族、包括ケア課、健康推進課、福祉総務課、石狩市社会福祉協議会、医療機関、障害相談支援事業所、介護サービス事業所	
	R6内容	精神疾患を抱える家族と認知症の高齢者が同居している、もしくは家族全員が精神疾患のケース。生活困窮を抱えている、または浪費による医療費滞納があるケース。35年以上引きこもりの子供と高齢の母親が同居するケース。アルコール依存の高齢者を抱えるケース。夫婦喧嘩が絶えないケース。	
	R6地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の課題を抱える方への生活を支える為には、関連する支援者によるチームでの関わりを行うことが必要。 ・長期間のひきこもりが原因で、年金手続き等が滞っている方への支援で、経済的に余裕がない場合はサポートする機関が限定される。 また同じくひきこもりが原因で、医療機関への受診が必要な方について、ヘルパーの同行が難しい場合の支援。 	
花川中央	実施回数	7回	6回
	出席者数	延44人	延38人
	R6構成員	居宅介護支援事業所ケアマネジャー、訪問介護事業所、社協個別支援係、成年後見センター、消費生活センター、子ども相談センター、福祉総務課（生活保護）、高齢者支援課、地域包括ケア課	
	R6内容	<ul style="list-style-type: none"> ・同居家族と別居家族の意向の相違による支援者の対応困難や虐待リスクへの対応 ・認知機能低下のある一人暮らしの方の消費生活課題対策や家計支援 ・30代息子との2人暮らしの生活困窮世帯への対応（経済的虐待リスク対応含む） ・生活困窮及び認知機能低下があり易怒的言動のある方への対応 ・権利擁護に関連して公権力への不信感を強めた方への対応 ・高齢夫婦と中学生のみの世帯への支援 ・認知機能低下を伴う一人暮らしで支援拒否のある方への対応 	
	R6地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ・家族間の意向の相違があった際の対象者の安定した生活の確保、家族介護者への適切なアプローチ方法の確立 ・虐待とまでは行かない不適切なケアの早期発見と早期介入 ・自覚のない生活困窮世帯の早期発見と早期介入（消費生活課題、家計支援等） ・地域や社会からの孤立化を予防するための地域との関係作り ・多世代世帯への支援のための知識や技術の習得とネットワーク作り 	

北	実施回数	8回	7回
	出席者数	延 59人	延70人
	R6 構成員	ご家族、知人、ケアマネジャー、介護保険サービス事業所、石狩市成年後見センター、民生委員、石狩市福祉総務課、石狩市地域包括ケア課、石狩市社会福祉協議会個別支援係、生活支援コーディネーター、医療機関、調剤薬局、特別養護老人ホーム、江別保健所、行政書士	
	R6 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・身寄りがいない方への成年後見制度活用に向けた検討 ・アルコール依存症により認知機能が低下した方に対する意思決定支援 ・社会的に孤立した障がい者の高齢化に伴う生活場所の検討 ・認知機能の低下により在宅生活の継続が困難になったケースの緊急保護。 ・認知機能低下、生活困窮、身寄りなし、医療機関入院と複数の課題を抱えたケースの支援体制構築 	
R6 地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ・複数課題を抱える方への生活を支えるため切れ目ない支援と権利擁護を中心とした意思決定支援 ・社会的に孤立した障がい者の高齢化に伴う自立支援 ・身寄りがない方の意思決定支援 ・認知症独居の方の住民を含めた地域でのネットワーク作り ・セルフネグレクトにある方の生命の危機をいかに治療につなげるか 		
厚田	実施回数	3回	4回
	出席者数	延14人	延16人
	R6 構成員	ケアマネジャー、民生委員、社会福祉協議会、成年後見センター、介護サービス事業所、集落支援員、ぷろっぷ、障がい福祉課職員、生活保護担当	
	R6 内容	障がいがある娘と要介護状態の両親を支えるための地域やサービス提供者の役割の確認と今後の支援の方向性。余命宣告を受け、退院された方の支援内容とそれぞれの機関の役割確認。	
R6 地域課題	近隣にキーパーソンがいない方への地域全体で高齢者や障がい者を支える仕組みづくり。		
浜益	実施回数	2回	2回
	出席者数	延11人	延13人
	R6 構成員	ケアマネジャー（居宅介護支援事業所はまます）、浜益支所保健師、包括センター長、浜ケアネットメンバー（特養あいどまり、グループホームなごみ、国保診療所、浜益地域包括）	
	R6 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・嫉妬妄想など精神症状のある方への支援について ・認知症の方の意思決定のあり方について 	
R6 地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ・専門医への受診が困難（特に精神科領域） ・家族介護者への支援。過疎化により、隣近所のインフォーマルなサポートも得られにくくなっている。 ・社会資源が少なく、担い手不足も恒常的。必要なサービスのマッチングに苦労している現状。 		

④ 地域ケア会議地域課題検討会（地域課題解決改善に向けた検討の場）

		R6年度
北	実施回数	1回
	出席者数	4人
	構成員	町内会長、地域住民、生活支援コーディネーター
	内容	緑ヶ原町内会の実情を共有しつつ、地域住民と一緒に移動に関する社会資源を作ることができないか模索する。
	地域課題	交通資源が乏しい地域で車を手放すにあたり代替できる移動資源がない
	検討結果	地域住民の皆さんが主体となり取り組める社会資源を作ることを目指して、今後も町内会、高齢者クラブ、生活支援コーディネーター、地域包括支援センターで協議を重ねていくことになる。
厚田	実施回数	1回
	出席者数	8人
	構成員	ケアマネジャー、訪問看護事業所管理者、生活支援コーディネーター、集落支援員、厚田地域包括支援センター
	内容	限られた社会資源を活用しながら在宅生活を継続するための方法について
	地域課題	介護サービスの新規利用や増回のタイミングが利用者のニーズと合致せず導入まで時間がかかることがある
	検討結果	厚田区内で限られた介護サービスを利用しながら、生活できるように介護サービスやインフォーマルサービスの、それぞれの役割を確認する
浜益	実施回数	1回
	出席者数	8人
	構成員	浜ケアネットメンバー（特養あいどまり、グループホームなごみ、国保診療所、浜益支所市民福祉課、浜益地域包括支援センター）
	内容	浜益区での在宅生活の現状と課題についての共通理解を深める
	地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ・担い手不足に拍車がかかっている。在宅サービスをギリギリで維持している状況。 ・区外から就労しても、住むところを見つけるのに苦労している。
	検討結果	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な支援体制の構築のために、人材確保は不可欠。また、住居の問題は、他の業種でも課題となる。支所・高齢者支援課などと情報や意見交換の場を設け、浜益区の課題として地域全体で引き続き取り組む必要がある。

※南・中央包括は単独では未実施。

⑤ 地域ケア推進会議（市全体の地域課題解決改善に向けた検討の場）

		R6年度
石狩市 全域	実施回数	1回
	出席者数	21人
	構成員	訪問看護ステーション職員、石狩市南地域包括支援センター職員、石狩市花川中央地域包括支援センター職員、石狩市北地域包括支援センター職員、石狩市厚田地域包括支援センター職員、石狩市浜益地域包括支援センター職員、石狩北部地区消防事務組合職員、石狩市社会福祉協議会職員、北海道江別保健所職員、石狩市健康推進課/高齢者支援課/地域包括ケア課職員
	内容	・救急活動の現状（救急出動状況、高齢者の救急出動状況、高齢者救急の現状と課題） ・グループワークによる地域課題の共有と課題解決に向けた意見交換
	地域課題	・個人情報連携ができる体制の検討が必要 ・医療と介護の連携が不足しているため連携の強化が必要 ・高齢者が社会（公的機関など）から孤立しているケースが増加している。
	検討結果	・医療と介護の一層の連携を図ることが必要 ・各支援機関は個々にケース対応を行っており、本人の個人情報（家族・緊急連絡先の情報、医療・主治医の情報、延命治療の希望の有無など）を、様々なところで各支援機関が情報を得ているので、共有できるシステムがあれば必要な情報を得たうえで円滑に支援ができるのではないかと検討。同時に個人情報も取り扱い、「個人情報の開示」をどう扱うかの検討が必要。また情報を最新のものにするタイミングについても検討。 ・救急要請時のルール作り、マニュアルのようなものがあると望ましい。 ・終末期の本人の意思があるならば、それを叶えてあげる体制づくりが重要。 ・死亡者搬送のマニュアル化したものがあるといい。 ・お金がない人、身寄りのない人への対策を同時に考えていかなければならないが、本人、家族、支援者のための「ルール作り」が進むと良い。今回の会議のような場で「ルール」の基本となる模範が議論できるといいのでは。

⑥ 自立支援型地域ケア会議（多職種による自立支援を目的とする検討会）

	日時	内容	助言者
第1回	R6. 8. 28	モニタリング事例報告1事例・新規事例検討1事例	7人：歯科医師、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、薬剤師、管理栄養士、看護師
第2回	R7. 2. 26	モニタリング事例報告1事例・新規事例検討1事例	6人：歯科医師、理学療法士、作業療法士、薬剤師、管理栄養士、看護師

5. 介護予防事業

①介護予防教室・介護予防等普及啓発

	南	花川中央	北	厚田	浜益
回数	35	51	60	別記①のとおり	別記②のとおり
参加人数	340	895	136 (認知症カフェ花川北)	別記①のとおり	別記②のとおり
対象	担当地域町内会、高齢者サロン・集いの場、施設入居者、一般市民、医療、介護関連機関。	地域住民(認知症当事者やその家族含む)、民生委員、担当地域町内会、高齢者サロンや集いの場、地域医療機関職員、医療・介護関係機関及び支援者	担当地域町内会 地域住民 花川北地区民生委員協議会 藤女子大学 精神科医療機関 市内金融機関、郵便局等	別記①のとおり	別記②のとおり
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェ(月1回、各種講話、体操、ゲーム等) ・介護予防教室 エンジョイ体操クラブ(4月～10月毎月開催) ・保健師による健康相談、健康チェック ・出前講座(健康、介護、認知、消費者被害等についての各種講話、リハビリ専門職による体操) ・地域包括支援センター周知啓発(年3回の広報誌含む) ・介護予防チラシ配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェ(1/月、毎回認知症等に関する講話) ・介護予防教室(フレイル予防、運動教室、体力測定) ・出前講座(薬に服用の仕方、健康体操など)・家族の集い ・認知症サポーター養成講座 ・市民公開講座(医師による健康講話) ・研修(身寄りのいない方への支援について)・地域包括支援センター機能周知 	<ul style="list-style-type: none"> 【相談窓口周知、介護予防、認知症予防、権利擁護に関する周知】 ・認知症カフェ(北)、(八幡、よこまち) ・家族の集い ・広報誌(北包括エリア2回、全市3回) ・再開したサロンへの支援 ・認知症サポーター養成講座、ステップアップ講座 ・地域の通いの場訪問 ・地域の社会資源巡り(金融機関、スーパー、郵便局) ・精神科医療機関訪問 		

別記①厚田区介護予防教室(保健分野と一体的に行う事業含む)

教室名	目的	実施回数	参加人数(延)
1. 転倒予防教室	転倒を予防する体づくり	26	297
2. 脳の健康教室	認知症の予防と地域スタッフの育成	25	196
3. いきいきリハビリ「厚みの会」「望の会」「虹の会」	閉じこもりの予防と地域スタッフの育成	35	267
4. 各高齢者クラブでの講話や健康相談、体操の実施	介護予防に関する知識の普及と包括支援センターの周知	14	150
5. 冬の運動教室	生活習慣病などの予防	4	48

別記②浜益区介護予防教室(保健分野と一体的に行う事業含む)

教室名	目的	実施回数	参加人数(延)
1. 縁ジョイクラブ	転倒を予防する体づくり、集いの機会の提供	23	128
2. 生きがいづくり学園	高齢者の生きがいづくり、生涯学習の推進	5	172
3. いきいき楽習	認知症の予防と地域スタッフの育成	25	294
4. リハビリ教室	閉じこもり予防	24	179
5. はつらつ運動教室	冬季間の運動不足予防	9	62
6. 悠々サロン	趣味と交流の場の提供	12	34
7. 浜益男塾	男性高齢者の外出、趣味づくりの機会の提供	2	35
8. 青空体操クラブ	コロナ禍における閉じこもり予防、屋外巡回型の集いの機会の提供	59	323

6. 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント

①介護予防サービス・支援計画書作成、給付管理件数（各年度3月時点）

		南	花川中央		厚田	浜益
R4	介護予防支援件数	116	99	111	12	26
	うち再委託	16	16	30	1	0
	ケアマネジメントA	115	116	98	7	6
	うち再委託	13	20	13	0	0
	ケアマネジメントB	1	4	2	0	0
	うち再委託	0	0	0	0	0
	作成件数計	232	219	211	19	32
	再委託計	29	36	43	1	0
	一人当たり（再委託除く）	46.0	33.8	33.6	4.5	10.7
R5	介護予防支援件数	128	92	116	15	27
	うち再委託	16	18	29	1	0
	ケアマネジメントA	108	117	108	5	8
	うち再委託	15	23	22	0	1
	ケアマネジメントB	1	4	3	0	0
	うち再委託	0	0	0	0	0
	作成件数計	237	213	227	20	35
	再委託計	31	41	51	1	1
	一人当たり（再委託除く）	41.2	35.5	35.2	4.8	11.3
R6	介護予防支援件数	123	94	128	15	30
	うち再委託	7	10	29	1	0
	ケアマネジメントA	119	123	115	5	11
	うち再委託	17	15	15	0	1
	ケアマネジメントB	1	6	2	0	0
	うち再委託	0	0	0	0	0
	作成件数計	242	223	245	20	41
	再委託計	24	25	44	0	1
	一人当たり（再委託除く）	43.6	31.9	40.2	5.0	13.3

②令和6年4月～令和7年3月の給付管理数

	総件数（延）	月平均（件）	うち再委託（延）	月平均（件）
南	2,923	244	365	30
花川中央	2,620	218	408	34
北	2,844	237	580	48
厚田	267	22	7	1
浜益	475	39.6	12	1

③介護予防サービス・支援計画書作成、給付管理再委託先（延件数）

		件数	花川中央	件数	北	件数	厚田	件数	浜益			
ケアプラン作成再委託先	同一法人	ホットライン21居宅介護支援事業所	0	石狩病院ケアプランセンター	84	秀友機介護保険相談センター	1	なし	-	なし	-	
	市内	ケアプランセンターあるふぁ	81	介護相談センターSUN	83	ケアプランセンターあるふぁ	206					
		SOMPOケア石狩居宅介護支援事業所	23	ホットライン21	0	介護相談センターSun	91					
		介護相談センターSUN	57	SOMPOケア石狩	42	SOMPOケア石狩居宅介護支援	76					
		ケアプランセンター社協	22	ケアプランセンター社協いしかり	40	石狩希久の園ケアプランセンター	69					
		居宅介護支援事業所エルサ	13	ケアプランセンターあるふぁ	71	ケアプランセンター社協いしかり	50					
		石狩病院ケアプランセンター	21	トムテの里	22	指定居宅介護支援事業所トムテの里「花川」	30					
				居宅介護支援事業所エルサ	12	指定居宅介護支援事業所エルサ	6					
			小計	217	小計	354	小計	529	小計	0	小計	0
	同一法人	なし	-	なし	-	なし	-	なし	-	なし	-	
	市外	あいりすケアプランセンター	69	ケアプランセンター七色の風	6	相談センターレイル	24	ウィズ東苗穂	7	クラーク在宅支援相談センター	12	
ホームケアサプライ		37	陽だまり相談センター	7	藤野ケアマネジャー事務所	12						
七色の風ケアプランセンター		10	SOMPOケア星置	9	居宅えいぶる	12						
藤野ケアマネジャー事務所		18	あすなろ	22	SOMPOケア北居宅介護支援	1						
ケアプランセンターこころ		5	ウェルスタイル拓北	11								
ライフサポートみき		9	ライフサポートみき	5								
		小計	148	小計	60	小計	49	小計	7	小計	12	
		合計	365	合計	414	合計	578	合計	7	合計	12	

④ 介護予防サービス・総合事業占有率(令和6年度)

石狩市南地域包括支援センター

訪問型サービス

事業所名	件数	占有率
石狩ほっと館訪問介護事業所	13	2.4%
SOMPOケア石狩訪問介護	253	46.6%
特定非営利活動法人 たすけあいワーカーズエルサ	71	13.1%
花川聖マリア	12	2.2%
ホームケアネットさっぽろ	6	1.1%
訪問看護事業所さくらケア	24	4.4%
ヘルパーステーション こころね石狩	2	0.4%
ライフサポート みき	66	12.2%
はあとふるサポート	2	0.4%
ケアセンター陽だまり	39	7.2%
有限会社ミヤキなごみ介護サービス	12	2.2%
ヘルパーステーションSun	43	7.9%

予防訪問看護

事業所名	件数	占有率
医療法人 喬成会訪問看護ステーションポプラ	178	38.0%
秀友会介護保険ステーションふじ	38	8.1%
訪問看護ステーションつなぐ	2	0.4%
訪問看護ステーション健助	12	2.6%
訪問看護ステーション心笑	8	1.7%
訪問看護ステーション幸慳館	62	13.2%
訪問看護・リハビリステーションソレイユ	18	3.8%
訪問看護ステーション結まーる	39	8.3%
訪問看護ステーションつぼみ	12	2.6%
石狩病院訪問看護	8	1.7%
ヴァルハラ訪問看護ステーション	12	2.6%
おうちde看護	11	2.3%
ロイカルリハビリ訪問看護ステーション	23	4.9%
訪問看護ステーションあいん	46	9.8%

予防訪問リハ

事業所名	件数	占有率
花川病院	23	65.7%
石狩病院訪問看護(訪問リハビリ)	2	5.7%
グッドライフクリニック西町南	10	28.6%

通所型サービス

事業所名	件数	占有率
リハビリ特化型デイサービスカラダラボ石狩花川	734	47.1%
デイサービスセンター プロディス	261	16.8%
樽川デイサービスセンター四季彩館	121	7.8%
石狩ふれあい・ほっと館介護センター指定介護事業所	72	4.6%
石狩市花川南老人デイサービスセンター	131	8.4%
ケアプランセンター社協いしかり	24	1.5%
デイサービスセンターらいふてらす石狩花川	8	0.5%
リハビリ特化型3時間デイサービスBanbi	39	2.5%
ヘルパーステーション こころね石狩	54	3.5%
特定非営利活動法人 たすけあいワーカーズエルサ	11	0.7%
通所介護デイドリーム	10	0.6%
デイサービス我が家樽川の家	4	0.3%
リフレッシュ・デイサロン温楽堂	20	1.3%
デイサービス歩風楽花川	10	0.6%
特別養護老人ホーム石狩希久の園	1	0.1%
機能訓練特化型デイサービスはびねす	22	1.4%
デイサービスくつろぎの家	35	2.2%

予防通所リハ

事業所名	件数	占有率
老人保健施設オアシス21	59	30.3%
秀友会いしかり介護保険相談センター	48	24.6%
サンビオーズ介護サービスセンター	52	26.7%
老人保健施設セージュ新ことに	24	12.3%
医療法人社団 リラ整形外科クリニック	12	6.2%

予防福祉用具貸与

事業所名	件数	占有率
株式会社エンパイアー ホームヘルスケア事業部札幌営業所	329	27.6%
株式会社エンパイアー ホームヘルスケア事業部	9	0.8%
ユニケア	220	18.5%
パナソニックエイジフリーショップ札幌東	119	10.0%
西出福祉サービス札幌	122	10.2%
サンスイA&S福祉用具貸与事業所	68	5.7%
フランスベッド株式会社メディカル札幌営業所	80	6.7%
エア・ウォーター・ハローサポート株式会社札幌営業所	48	4.0%
マルベリーさわやかセンター札幌東	16	1.3%
ニック株式会社札幌営業所	19	1.6%
札幌福祉医療器株式会社福祉用具貸与事業所	32	2.7%
株式会社 特殊衣料	15	1.3%
株式会社北基サービス	12	1.0%
株式会社フロンティア札幌営業所	12	1.0%
ヘルパーステーションSun	18	1.5%
ノースケア福祉用具貸与事業所 第二営業所	5	0.4%
はるのひ	33	2.8%
DCM発寒追分通店	12	1.0%
福祉用具レンタル小島	6	0.5%
株式会社デュオ	4	0.3%
福祉用具貸与事業所 ケアサポートうるおい	12	1.0%

介護予防短期入所生活介護

事業所名	件数	占有率
特別養護老人ホーム石狩希久の園	1	20.0%
札幌北ケアセンターそよ風	4	80.0%

石狩市花川中央地域包括支援センター

訪問型サービス

事業所名	件数	占有率
SOMPOケア石狩訪問介護	284	64.5%
花川聖マリア	16	3.6%
特定非営利活動法人 たすけあいワーカーズエルサ	39	8.9%
ヘルパーステーション こころね石狩	11	2.5%
ヘルパーステーションあるふあ	12	2.7%
ホームケアサプライ	6	1.4%
はあとふるサポート	7	1.6%
ケアセンター陽だまり	6	1.4%
指定居宅介護支援センタートムテの里「花川」	2	0.5%
ヘルパーステーションSun	57	13.0%

予防訪問看護

事業所名	件数	占有率
医療法人喬成会訪問看護ステーションポプラ	99	36.1%
医療法人溪仁会 はまなす訪問看護ステーション	21	7.7%
訪問看護・リハビリステーションソレイユ	31	11.3%
MT訪問看護ステーション	11	4.0%
石狩病院訪問看護	14	5.1%
訪問看護ステーションリラハート	4	1.5%
訪問看護ステーションあるふあ	2	0.7%
訪問看護ステーションつなぐ	46	16.8%
訪問看護ステーション幸慳館	2	0.7%
訪問看護ステーションあいん	44	16.1%

予防訪問リハ

事業所名	件数	占有率
花川病院	39	66.1%
札幌百合の会病院	5	8.5%
石狩病院訪問看護(訪問リハビリ)	15	25.4%

通所型サービス

事業所名	件数	占有率
デイサービスセンター プロディス	560	35.9%
リハビリ特化型デイサービスカラダラボ石狩花川	216	13.8%
リハビリ特化型3時間デイサービスBanbi	176	11.3%
石狩市花川南老人デイサービスセンター	74	4.7%
ヘルパーステーション こころね石狩	156	10.0%
ケアプランセンター社協いしかり	43	2.8%
特定非営利活動法人 たすけあいワーカーズエルサ	32	2.0%
石狩ふれあい・ほっと館介護センター指定介護事業所	46	2.9%
デイサービスセンターばんなぐろ	78	5.0%
樽川デイサービスセンター四季彩館	35	2.2%
デイサービスセンターらいふてらす石狩花川	59	3.8%
通所介護デイドリーム	3	0.2%
ツクイ札幌屯田	12	0.8%
おんくりの輪	6	0.4%
機能訓練特化型デイサービスはぴねす	6	0.4%
リフレッシュ・デイサロン温楽堂	12	0.8%
大規模リハビリセンター ネスレ	36	2.3%
デイサービスくつろぎの家	11	0.7%

予防通所リハ

事業所名	件数	占有率
秀友会いしかり介護保険相談センター	60	45.1%
老人保健施設オアシス21	25	18.8%
医療法人社団 リラ整形外科クリニック	22	16.5%
介護老人保健施設プラットホーム	12	9.0%
老人保健施設セージュ新ことに	14	10.5%

予防福祉用具貸与

事業所名	件数	占有率
株式会社 特殊衣料	131	17.5%
ユニケア	74	9.9%
株式会社エンパイアー ホームヘルスケア事業部札幌営業所	47	6.3%
ニック株式会社札幌営業所	61	8.2%
フランスベッド株式会社メディカル札幌営業所	33	4.4%
サンスイA&S福祉用具貸与事業所	30	4.0%
メディカルショップふれあいの輪札幌中央店	30	4.0%
西出福祉サービス札幌	92	12.3%
株式会社北基サービス	7	0.9%
パナソニックエイジフリーショップ札幌東	36	4.8%
NORTH CARE	3	0.4%
株式会社ノアコンツェル福祉用具貸与事業所	20	2.7%
SOMPOケア 札幌福祉用具	7	0.9%
ケアプランセンターぬくもり花川	5	0.7%
ダスキンヘルスレント札幌北ステーション	45	6.0%
DCMホームマック発寒追分通店	7	0.9%
エア・ウォーター・ハローサポート株式会社札幌営業所	21	2.8%
福祉用具家 コノイエ	5	0.7%
サウレ福祉用具貸与事業所	15	2.0%
ノースケア福祉用具貸与事業所	12	1.6%
ノースケア第2営業所	6	0.8%
株式会社フロンティア札幌営業所	23	3.1%
福祉用具貸与事業所 RISE	24	3.2%
福祉用具貸与事業所 ケアサポートうるおい	7	0.9%
有限会社うるさるサプライ小樽営業所	6	0.8%

介護予防短期入所生活介護

事業所名	件数	占有率
ショートステイ白ゆりあいの里	2	25.0%
札幌北ケアセンターそよ風	2	25.0%
特別養護老人ホームばんなぐろ	4	50.0%

介護予防短期入所療養介護(介護老人保健施設)

事業所名	件数	占有率
介護老人保健施設プラットホーム	12	100%

石狩市北地域包括支援センター

訪問型サービス

事業所名	件数	占有率
SOMPOケア石狩訪問介護	180	35.3%
特定非営利活動法人 たすけあいワーカーズエルサ	81	15.9%
ヘルパーステーションあるふあ	78	15.3%
指定居宅介護支援センター トムテの里「花川」	73	14.3%
ヘルパーステーションつばさ	12	2.4%
ヘルパーステーション緑苑	8	1.6%
ヘルパーステーションSun	78	15.3%

予防訪問看護

事業所名	件数	占有率
医療法人 喬成会訪問看護ステーションポプラ	114	25.2%
訪問看護ステーションあるふあ	29	6.4%
ゆりがはらケアサービス指定居宅介護支援センター	20	4.4%
訪問看護ステーション幸慥館	14	3.1%
勤医協札幌ひがし訪問看護ステーション	12	2.7%
秀友会介護保険ステーションふじ	12	2.7%
訪問看護ステーション健助	12	2.7%
訪問看護ステーションつなぐ	33	7.3%
SIMNUS訪問看護ステーション	2	0.4%
石狩病院訪問看護	12	2.7%
浮き雲訪問看護ステーション	12	2.7%
訪問看護・リハビリステーションソレイユ	82	18.1%
ヴァルハラ訪問看護ステーション	11	2.4%
訪問看護ステーションリハート	12	2.7%
来夢ライン訪問看護ステーション	12	2.7%
訪問看護ステーションあいん	63	13.9%

予防訪問リハ

事業所名	件数	占有率
花川病院	31	56.4%
介護老人保健施設愛里苑	15	27.3%
石狩病院訪問看護	9	16.4%

通所型サービス

事業所名	件数	占有率
デイサービスセンター プロディス	582	36.6%
リハビリ特化型デイサービスカラダラボ石狩花川	151	9.5%
ケアプランセンター社協いしかり	102	6.4%
通所介護デイドリーム	41	2.6%
デイサービスセンターばんなぐろ	41	2.6%
リハビリ特化型3時間デイサービスBanbi	129	8.1%
特別養護老人ホーム石狩希久の園	40	2.5%
特定非営利活動法人 たすけあいワーカーズエルサ	55	3.5%
デイサービスセンターらいふてらす石狩花川	23	1.4%
石狩市花川南老人デイサービスセンター	31	1.9%
ヘルパーステーション こころね石狩	114	7.2%
指定居宅介護支援センター トムテの里「花川」	59	3.7%
樽川デイサービスセンター四季彩館	32	2.0%
ヘルパーステーション緑苑	8	0.5%
石狩ふれあい・ほっと館介護センター指定介護事業所	1	0.1%
リハビリ特化型デイサービスカラダラボ屯田	19	1.2%
デイサービスきたえる～む手稲稲穂	12	0.8%
デイサービスセンターARK結	109	6.9%
大規模リハビリセンター ネスレ	12	0.8%
ツクイ札幌屯田	29	1.8%
地域密着型通所介護事業所おんくりの輪	1	0.1%

予防通所リハ

事業所名	件数	占有率
秀友会いしかり介護保険相談センター	82	35.2%
介護老人保健施設 愛里苑	61	26.2%
老人保健施設オアシス21	64	27.5%
医療法人社団 高橋整形外科クリニック	12	5.2%
老人保健施設セージュ新琴似	14	6.0%

予防福祉用具貸与

事業所名	件数	占有率
株式会社 特殊衣料	168	15.8%
ニック株式会社札幌営業所	103	9.7%
ユニケア	89	8.4%
フランスベッド株式会社メディカル札幌営業所	68	6.4%
株式会社エンパイアー ホームヘルスケア事業部札幌営業所	24	2.3%
サンスイA&S福祉用具貸与事業所	43	4.1%
パナソニックエイジフリーショップ札幌東	21	2.0%
マルベリーさわやかセンター札幌東	15	1.4%
西出福祉サービス札幌	12	1.1%
SOMPOケア 札幌福祉用具	22	2.1%
エア・ウォーター・ハローサポート株式会社札幌営業所	19	1.8%
エア・ウォーター・ハローサポート株式会社苫小牧営業所	12	1.1%
ピースケアサポート	12	1.1%
べべるい	6	0.6%
ヘルパーステーションSUN	86	8.1%
メディカルショップふれあいの輪札幌中央店	13	1.2%
福祉用具貸与事業所 ケアサポートうるおい	15	1.4%
株式会社 北海道フォレスト	12	1.1%
株式会社フロンティア札幌営業所	26	2.5%
福祉用具の福太郎	12	1.1%
札幌福祉医療器株式会社福祉用具貸与事業所	41	3.9%
グッドタイム介護ショップ・札幌東	29	2.7%
ダスキンヘルスレント札幌北ステーション	165	15.6%
NORTH CARE	7	0.7%
合同会社リハビリフォーム	5	0.5%
はるのひ	11	1.0%
サウレ福祉用具貸与事業所	24	2.3%

介護予防短期入所生活介護

事業所名	件数	占有率
特別養護老人ホームばんなぐろ	2	100%

介護予防小規模多機能型居宅介護

事業所名	件数	占有率
介護予防小規模多機能型居宅介護コミュニティ青葉	1	100%

石狩市厚田地域包括支援センター

訪問型サービス

事業者名	件数	占有率
ヘルパーセンター グルーヴ	68	100%

予防訪問看護

事業者名	件数	占有率
訪問看護・リハビリステーションソレイユ	32	72.7%
訪問看護ステーションあいん	12	27.3%

通所型サービス

事業者名	件数	占有率
デイサービスセンターARK結	53	47.7%
特別養護老人ホーム石狩希久の園	12	10.8%
通所介護デイドリーム	8	7.2%
あろはニ遊デイサービス	4	3.6%
民家型デイサービス笑宝	34	30.6%

予防通所リハ

事業者名	件数	占有率
介護老人保健施設愛里苑	6	33.3%
サンビオーズ介護サービスセンター	12	66.7%

予防訪問リハ

事業者名	件数	占有率
介護老人保健施設愛里苑	2	100%

予防福祉用具貸与

事業者名	件数	占有率
フランスベッド株式会社メディカル札幌営業所	9	6.9%
ダスキンヘルスレント札幌北ステーション	64	49.2%
サウレ福祉用具貸与事業所	57	43.8%

石狩市浜益地域包括支援センター

訪問型サービス

事業者名	件数	占有率
石狩市訪問介護事業所はまます	66	94.3%
SOMPOケア石狩訪問介護	4	5.7%

通所型サービス

事業者名	件数	占有率
石狩市はまますデイサービスセンター	115	87.8%
藤苑デイサービスセンター	12	9.2%
機能訓練特化型デイサービスはびねす	4	3.1%

訪問看護

事業者名	件数	占有率
訪問看護・リハビリステーションソレイユ	160	100%

予防福祉用具貸与

事業者名	件数	占有率
株式会社エンパイアー ホームヘルスケア事業部札幌営業所	80	29.0%
フランスベッド株式会社メディカル札幌営業所	54	19.6%
株式会社フロンティア札幌営業所	12	4.3%
NORTH CARE	32	11.6%
ダスキンヘルスレント札幌北ステーション	28	10.1%
福祉用具貸与事業所 RISE	70	25.4%

令和6年度地域包括支援センター

		自己評価指標	標記場所 根拠	南	花川中央	北	厚田	浜益	
1	地域包括ケアシステムの構築・推進	1	人口動態、市町村が行う介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査の結果等の量的データによって、地域の高齢者に係る現状や将来の状況等を把握しているか	運協資 料/市H P	石狩市ホームページや前年度運協資料から、地域の高齢者に係る現状や将来の状況等を把握している。	左記に示されている各種量的データにより担当地域の状況について把握できている。	年1回市より人口動態、認定者情報等のデータを得ており、高齢者からの総合相談と照らし合わせながら実情を把握している。	市や保健所などからの情報から、地域の高齢者に係る現状や将来の状況等を把握している。	
		2	介護保険事業計画、老人福祉計画、地域福祉計画等から、地域の高齢者に係る課題等を把握しているか	市HP	介護保険事業計画、老人福祉計画、地域福祉計画等から地域の高齢者に関する課題等について把握している。	石狩市高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画において石狩市における高齢者に係る課題を把握できている。	石狩市高齢者保健福祉計画、第9期介護保険事業計画より、ニーズ調査及び事業所アンケートを参考に課題を把握している。	市で作成している計画をとおして、地域の高齢者に対する課題を把握している	
		3	センターが行う実態調査によって、担当圏域の現状やニーズを把握しているか	運② 7(1)	担当圏域の現状やニーズを把握しているが、実態調査については未実施。	高齢者やその家族を含む地域住民からの相談、地域の集いの場への訪問や介護予防教室や認知症カフェの開催により、高齢者の心身状況や家庭環境等のニーズ把握に努めている。	担当圏域での実態調査は実施していない。	相談内容や介護予防事業のアンケート、関係機関との会議などをとおして地域の現状やニーズを把握している。	R3年、R5年度に介護サービス充足状況調査を実施しているが、R6年度は未実施。
		4	相談内容や地域ケア会議等の内容を分析し、担当圏域の地域課題を把握しているか	運7(4)	担当圏域の課題等については、把握し分析した上で、地域課題を検討する地域ケア会議を開催している。	相談内容や個別の地域ケア会議の開催を通じて、担当圏域の課題を整理している。	個別の地域ケア会議より集約された地域課題に対し、担当圏域及び石狩圏域の地域課題検討型地域ケア会議を開催し課題に対する取り組みを検討している。	相談やケース会議内容などを分析し、地域課題を把握している。	相談内容や地域ケア会議等の内容を分析し、担当圏域の地域課題を把握している。
2	組織・運営体制	1	市町村が定めるセンターの事業の実施方針の内容に沿って、センターの事業計画を策定しているか	運 6(1) ①⑦	市町村が定めるセンターの事業の実施方針の内容に沿って、センターの事業計画を策定している。	市の運営方針に沿って、センターの事業計画を策定している。	運営方針に沿った事業計画を策定している。計画策定にあたっては、事業所内全スタッフにて事業ごとの担当者を決めて取り組んでいる。	市町村が定めるセンターの事業の実施方針の内容に沿って、センターの事業計画を策定している。	市の地域包括支援センターの運営方針の内容に沿って、事業計画を策定している。
		2	当該年度のセンターの事業計画に、前年度の事業評価における課題への適切な対応策を含めているか		前年度の事業評価で取り上げた課題に対して、今年度の計画に反映させている。	前年度の事業評価の結果を踏まえて、当該年度の事業計画の策定を行っている。	事業計画については、前年度の事業からの継続性を意識し、研修アンケート等の結果をもとに新たな取り組みを検討している。	前年度の事業評価における課題から、センターの事業計画を立案し、対応策を含めている。	当該年度のセンターの事業計画に、前年度の事業評価における課題へ適切な対応策を含めるよう努めている。
		3	市町村の実施方針や担当圏域の地域課題等を踏まえ、センターの事業計画に重点目標を設定しているか	運 6(1) ②ウ	検討に関する会議のメモ、議事録等に残し、今年度の事業計画に生かすことができている。	前年度の事業評価の内容を踏まえて重点項目を設定した事業計画を策定しているが、重点項目の設定に係る検討の記録はない。	事業計画では重点項目を設定している。	地域課題等を踏まえた課題を市の実施方針にそって、センターの事業計画に重点目標を設定している。	市の実施方針や担当圏域の地域課題等を踏まえ、センターの事業計画に重点目標を設定している。
		4	センターの事業計画の重点目標に基づいて達成状況を分析し、必要な業務改善を行っているか		前年度のセンターの事業計画の達成状況およびその背景を分析して、不足している部分については、業務改善を実施し、時期計画に反映している。	前年度の事業評価を踏まえて、達成状況を確保したうえで業務や取り組みの改善を意識した事業計画としている。業務改善が図られるかは今後の計画に沿った事業実施、取り組みによる。	前年度事業評価の中で課題と考えたことを6年度の事業の中で取り組んでいる。	事業計画の重点目標に基づいて達成状況を分析し、事業の見直しなど、必要な業務改善を実施している	センターの事業計画の重点目標に基づいて達成状況を分析し、必要な業務改善を行うよう努めている。
		5	センター長等の責任者の役割を文書で明確に示し、職員に周知しているか		法人内での規定の中で明記されている。	指定介護予防支援事業所としての運営規定やセンターの各種マニュアルにおいて管理者の役割の記載があり、各職員に周知されている。	センター長の役割を文章では明示していない。	センター業務の責任者の役割を文書で示し、職員に周知している	センター長等の責任者の役割について、実施方針の中では示されていない。
		6	センターの事業計画を共有する会議等の機会を設け、これに基づく職員個々の取組内容を確認しているか		センターの事業計画をチームアプローチとして実施する上で、個々の取組内容の確認を個人目標管理シート等を活用し管理している。	年度当初のセンターにおける定例のミーティングにて事業計画を共有。月1回のミーティングの中で取組内容や状況の確認を行っている。	月1回定例でセンター会議を開催しており、事業計画の進捗、協議の場としている。	会議や打合せにより、センターの事業計画を共有する機会を設け、これに基づく職員個々の取組内容を確認している	センターの事業計画は、業務打合せ会議の中で共有し、職員個々の取組内容を確認している。
		7	センターの業務量を把握したうえで、業務の最適化を図るための対応を行なっているか		保健師、社会福祉、主任ケアマネの3職種については40名上限、プランナーについては70名を上限としている。	センター職員の介護予防支援及びケアマネジメントの担当利用者数を確認しながら、それぞれの職種等における役割を考慮した業務の割り振りを行っている。	介護予防マネジメント業務においては、毎月給付管理件数を確認し新規ケースの振り分けや事業の役割などの調整を適宜行っている。	センターの業務量を把握し、業務の業務量の調整を図るための対応を行なっている	事業の業務分担を行うとともに、受け持ちケースの人数等のバランスを考慮しながら業務にあたっている。
		8	特定の職員に業務が偏らず、チームアプローチを推進するために業務分担のルールや仕組みづくりを行なっているか		各専門職の専門性を踏まえた事業に主担当として従事しているが、負担が偏ることないよう、複数担当制または、センター長がサポートすることで、業務分担を行っている。	おもに職種ごとに役割分担をされているほか、上記にある担当件数やその時々の業務量を踏まえて、業務の割り振りを行っているが、ルールとして明文化されているものはない。(役割分担や業務の割り振りの際の参考にする資料はある)	月1回総合相談のケース検討を開催し進捗状況や最終判断を確認、必要に応じて相談できる環境を作っている。特に困難性の高いケースについては、複数人で担当するなど特定の職員の負担が増大しないように取り組んでいる。	特定の職員に業務が偏らず、チームアプローチを推進するために業務分担のルールや仕組みづくりを行なっている	事業の業務分担を行うとともに、受け持ちケースの人数等のバランスを考慮しながら業務にあたっている。
		9	センターの人材確保や定着を進めるための取組を行っているか		年2回の上司との個人面談を行うことで、業務負担やメンタル面での細かいヒアリングを行っている。	法人の福利厚生の充実のほか、人材育成を目的の一つとしている人事考課や上司との定期的な面談などを通じて職員の定着に向けた取り組みを実施している。更新を要する資格においては、要件を満たすための研修への参加費も法人で負担している。	年2回個人面談を行い、個人の状況を把握すると共に仕事の状況やモチベーションを高めるための目標設定などを共に検討している。	年2回上司との面談の機会を設ける、積極的な研修受講や休暇を取りやすくする等の取組を推進している。また依頼があった際の保健師学生実習の受入れをしている。	センター長との個人面談の機会あり。毎月の業務打合せのほか、日常的にコミュニケーションを図り、働きやすい職場になるよう心がけている。
		10	センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、職場で研修を実施しているか		研修内容としては、接遇や業務を行う上での心構えについての研修内容。	法人で開催する各種研修に年1回以上参加する機会がある。	法人内では経験年数、役職等に合わせた研修会が組まれている。それ以外にも専門性に特化した研修会を企画し職員に参加していただいている。	職場外で研修を受けた職員が、職場で伝達研修を行っている	センター主催での職場研修は実施していない。

11	センターに在籍する全ての職員が、計画的に職場での仕事を離れて研修(Off-JT)に参加できるようにしているか	運 6(1) ③イ	研修内容としては、専門的な知識の取得に関するものや、メンタルヘルス等、多岐にわたる内容。	市内外で行う集合型の各種研修や勉強会、事例検討会に加えて、WEB研修会などにも参加している。	職員の希望に合わせて、職域に特化した研修や職員のスキルアップ向上を目的とした研修会への参加を積極的に促している。	センターに在籍する全ての職員は、少なくとも年1回以上は職場外の研修を受講している。	センターに在籍する全ての職員が、職場での仕事を離れて研修(Off-JT)に参加した。	
12	センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、メンタルヘルス対策を実施しているか		全職員にストレスチェックを実施している。結果カウンセリングが必要な場合には、専門家が面談する。またメンタルヘルスに関する研修会を実施。	年1回以上のストレスチェックの実施及びメンタルヘルスの相談窓口の設置や研修会の開催が行われている。	法人内で年1回ストレスチェックテストを実施している。法人内にメンタルヘルス専用相談窓口が設置されている。	職場でのストレスチェックアンケートを全員に実施しメンタル対策を実施している	年一回、市職員を対象にしたストレスチェックを受けているほか、市職員課よりメンタルヘルス研修会、カウンセリングの案内がある。	
13	個人情報保護に関する市町村の取扱方針に従って、センターが個人情報保護マニュアル(個人情報保護方針)を整備しているか	契約特記事項/ 運 6(2) ①	情報保護マニュアル内容については、定期的に見直しを行っている。	個人情報保護マニュアルを整備している。	個人情報保護マニュアルをセンター内で作成、年1回法人の監査指導を受けている。	個人情報保護マニュアルを整備している	個人情報保護に関する市の取扱方針に従って、センターが個人情報保護マニュアル(個人情報保護方針)を整備している。	
14	個人情報の持出・開示時は、管理簿への記載と確認を行っているか	運 6(2) ④	基本的には個人情報の持出・開示は必要最小限としている。	個人情報の持ち出しについては漏洩防止に留意しているが管理簿の作成は行っていない。	個人ファイルの持ち出しは日誌で管理し、ケース返却を管理者がチェックしている。	個人情報の持出・開示時は、管理簿への記載と確認を行っている	個人情報の持出・開示時は、管理簿への記載と確認を行っている。	
15	市町村の方針に沿って、個人情報漏えいとセンターが受けた苦情に対して、対処および市町村への報告(共有)の体制を構築しているか		市町村の方針に沿って、個人情報漏えいと苦情の両方に対して、対処および市町村への報告の体制を整備している。また包括支援センターの契約書に記載。	個人情報漏洩及び苦情があった場合には市に報告する体制としているが明文化していない。	センターが受けた苦情については、苦情対応責任者であるセンター長が適宜対応し、市へ書面をもって報告し指導を受けている。	市町村の方針に沿って、個人情報漏えいとセンターが受けた苦情に対して、対処および市町村への報告の体制を構築している	市の方針に沿って、個人情報漏えいとセンターが受けた苦情に対して、対処および市への報告(共有)の体制を構築している。	
16	センターへの苦情内容をもとに業務を改善しているか		苦情があった場合は、苦情処理簿に記録の上、直ちに改善検討会を行うこととしている。	苦情を受理した実績なし。	苦情が発生した際はセンター内でケースを共有し、課題と対応策をスタッフ全員で検討し確認している。	今年度はセンターへの苦情はなかった	R6年度はセンターへの苦情はなかったが、苦情が寄せられた際には速やかに業務改善を行うよう努めている。	
3 総合相談支援事業	1	地域における関係機関・関係者のネットワークについて、構成員、連絡先、特性等に関する情報をマップまたはリストで管理しているか	運 7(1) ⑦	今後関係機関・関係者のネットワークについて、マップ等を活用し詳しく管理する予定。	地域の支援機関のマップ及びリスト、居宅介護支援事業所で勤務する介護支援専門員一覧を整備している。	担当エリアの単位町内会や高齢者クラブ等への周知活動を通じ、得られた情報をリストアップしているが、役員変更等の更新が行われていない。	地域における関係機関・関係者のネットワークについて、構成員、連絡先、特性等に関する情報をリストで管理している	地域における関係機関・関係者の連絡先等のリストを作成している。
	2	気になる高齢者等に関して、関係機関、民生委員、地域住民から連絡が寄せられるネットワーク体制を構築しているか		町内会の集まり、や民生委員等への周知を行うことで日頃から、連絡しやすい関係性を確保している。	センター機能を周知することで関係機関や民生委員、地域住民からの連絡を受けている。	町内会役員、民生委員等、地域関係者から心配な高齢者について相談が入っている。民生委員連絡協議会等で事例共有を行い、ネットワーク強化につとめている。	気になる高齢者等に関して、関係機関や民生委員との定例の会議などとおして、連絡が寄せられるネットワーク体制を構築している	広報誌の定期的な発行や介護予防事業等で地域に出向き、地域住民とのネットワーク体制の構築に努めている。
	3	相談経路を分析して、高齢者等への支援に必要な新たな支援機関等と連携しているか		新たな支援機関との連携が発生した場合には、臨機応変に対応する。	総合相談記録から経路の整理を行っており、支援機関との連携もできている。新たに障がい分野の支援機関とは連携強化を図るための取り組みも実施している。	地域ケア会議個別ケース検討会等を通じ、地域課題に合わせた関係機関との連携体制を構築している。	相談経路を分析して、高齢者等への支援に必要な新たな支援機関等と連携しているか	相談経路を分析して、関係機関との連携を図ることができている。
	4	相談事例の分類方法に沿って、1年間の相談件数等を市町村に報告しているか	運 協報	市町村またはセンターが定めた分類方法のもと報告を毎月実施。	総合相談の件数については、市より求められている形式で報告を行えている。	地域包括運営協議会に合わせて1年間の総合相談件数等を報告している。	相談事例の分類方法に沿って、1年間の相談件数等を市町村に報告しているか	システムに基づき分類し、共有・報告している
	5	相談事例の終結条件を、市町村と共有しているか	運 7(1) ⑧	毎月関わっている事例の報告を、連絡会議の中で共有している。	終結条件は運営方針において定められており、共有されている。	総合相談事例の終結条件は市町村より示されており、その条件にそって終結、継続支援の判断を行っている。	相談事例の終結条件を、市町村と共有しているか	市の包括支援センター運営方針にて共有されている。
	6	相談事例の解決のために、市町村への支援を要請し、その要請に対し市町村から後方支援を得ているか		日頃から市町村との連携の中で、困難事例対応について協力要請した場合、市町村からの協力と後方支援を受けている。	困難事例において市への支援要請は適宜行っており、必要時に支援を受けることができる。	困難性の高いケースについては必ず担当課へ相談し、助言を受けつつ状況に応じて市の後方支援を受けている。	困難ケースなどについて、相談事例の解決のために、市町村への支援を要請し、その要請に対し市町村から後方支援を得ているか	困難事例に関して、市に相談し助言や支援を受けることができる。
	7	相談内容を分析して、対応ルールの作成や研修の開催等を行い、職員の実践力の向上に活かしているか		相談内容を分析、同居家族に精神疾患がある場合に、関連する障害相談支援事業所との連携が必要であるとのことで研修会を実施。	総合相談の傾向などから地域課題などを抽出し、必要に応じた研修会等を実施し、支援の質向上に努めている。	月1回事例検討会を開催し、終了ケースについても関係機関の参加を募り、支援の振り返りと課題に対する取り組みを検討している。	ケース検討会などで関係機関の協力を得ながら、対応ルールの作成や疾病理解のための助言をもらい、職員の実践力の向上に活かしている	相談内容の分析に基づいた研修の開催等は実施できなかった。
	8	夜間・早朝の窓口または平日以外の窓口(連絡先)を設置して住民に周知し、家族介護者等が相談しやすい環境を整えているか	運 6(1) ⑥ア	携帯電話転送による時間外や休日での、相談体制を継続している。	夜間、早朝などの窓口は代表電話番号としており、連絡先として周知されているが、夜間や早朝、休日の窓口であることを明文化しての周知は行っていない。	夜間、早朝、休日の窓口は、事業所電話が転送されセンター長にて受ける体制をとっている。介護予防ケアマネジメント担当利用者に対しては周知を行っているが、ホームページ等には掲載していない	夜間・早朝の窓口または平日以外の窓口(連絡先)を設置して住民に周知し、家族介護者等が相談しやすい環境を整えている	夜間・早朝、土日祝祭日は支所守衛室に電話がつながり、必要に応じて担当者に連絡をいただき対応している。パンフレット/HPでの周知はしていない。
	9	支援が必要な家族介護者を早期に発見するための取組を行っているか。		ケース内容に応じ児童、障害、精神、生活困窮等の関連期間と連携しチームでの関わりを行っている。	高齢分野以外の支援機関や行政の部署と連携して、支援を必要とする介護者の支援に取り組んでいる。	障害相談支援事業所、引きこもり相談センター、生活困窮相談窓口、子育てセンター等、関係機関とは世帯への支援を意識して情報共有している。また共に研修会を開催するなど連携強化に取り組んでいる。	支援が必要な家族介護者を早期に発見するために民生委員の会議に行き、情報交換をしている	家族に支援が必要な状態にある際、関係機関と連携し、早期発見・早期対応に取り組んでいる。
	10	家族介護者に対するアセスメントを行い、状態やニーズに応じて適切な社会資源に関する情報を提供しているか		通常のアセスメントの場面で、家族介護者に対するアセスメントを行っている。	家族介護者の状況の把握に努めて、必要に応じた支援機関などの資源の情報提供を行っている。	アセスメントに基づいて、必要な関係機関へつないでいる。	家族介護者に対するアセスメントを行い、状態やニーズに応じて適切な社会資源に関する情報を提供している	家族介護者に対しても、その状態やニーズに応じて適切な社会資源に関する情報を提供している。

	11	家族介護者からの相談について、相談件数や相談内容を記録等に残して取りまとめているか	運 7(1) ⑨	包括ケアシステムの中で、相談件数、内容を把握している。	家族介護者の相談は日頃の相談記録において整理されている。	相談件数、相談内容のとりまとめは行っていない。	家族介護者からの相談について、相談件数や相談内容を記録等に残して取りまとめている	相談者、相談内容をシステムに記録している。	
	12	相談者とともに複合的課題を整理してニーズを明確にしているか		複合的課題については、関係機関との連携を保ちながら、課題を1つずつ整理している。	複合的な課題のある世帯の状況について、アセスメントのうえニーズを抽出して必要に応じた支援に努めており、その旨の記録はしているが、別にフォーマットを作成して取りまとめするには至っていない。	複合的な課題を持つケースについては地域ケア会議個別ケース検討会を実施し、ケースから見える地域課題を明らかにし会議録として記録を残している。	相談者とともに複合的課題を整理してニーズを明確にしている	総合相談等で把握し、相談の中で課題整理を行いニーズの明確化に努めている。	
	13	ニーズに応じて適切な社会資源につなげ、必要に応じてつなげた社会資源と協働しているか		ニーズや希望を把握し、適切な社会資源へのつなぎを行っている。	ニーズに応じて支援機関などの資源に繋いだ場合も必要に応じて、その後も協働している。記録は整備しているが、別にフォーマットを作成して取りまとめするには至っていない。	ニーズに応じて社会資源や関係機関へつないでいるが、データや紙面で記録はしていない。	ニーズに応じて適切な社会資源につなげ、必要に応じてつなげた社会資源と協働している	ニーズに応じて適切な社会資源につなげ、必要に応じて協働し対応にあたっている。	
	14	相談内容を整理して、複合的な課題を持つ世帯数・人数・内容等の実態を把握しているか		記録上で確認することはできる。	相談や対応した内容は記録しているが、総合的な実態把握のための整理までは行っていない。	データや紙面で記録はしていない	相談内容を整理して、複合的な課題を持つ世帯数・人数・内容等の実態を把握している	複合的な課題を持つ世帯数・人数・内容等の実態を把握している。	
	15	相談内容を分析して、複合的な課題を持つ世帯の相談対応の改善に活かしているか		相談内容を分析を行い、複合的な課題を解決する為に必要なのか、割り出した。	相談内容や対応の実績を踏まえて、知識や技術のインプットや支援の質を高めるための連携強化のための研修などを行っている。	複合的な課題を持つ世帯への相談対応として地域ケア会議個別ケース検討会を開催。個別ケースから抽出された地域課題に対しては、圏域の地域包括支援センター合同で地域課題検討型地域ケア会議を開催し、内容に応じて市内居宅介護支援事業所等へ向けた研修会を開催している。	相談内容を分析して、複合的な課題を持つ世帯の相談対応の改善に活かしている	相談内容の分析結果をもとに、相談対応の改善までは実施できていない。	
4	権利擁護事業	1	市町村から共有されている成年後見制度の市町村長申立てに関する判断基準を確認しているか	別途周知	市から共有されている判断基準を確認し、センター職員で把握していく。	市より市長申し立てに関する判断基準が示されており、確認している。	市町村より成年後見制度の市町村長申立てに関する判断基準を示されており、センター職員間で共有している。	市町村から共有されている成年後見制度の市町村長申立てに関する判断基準を確認している	市と共有されている。
		2	消費者被害に関する情報を、民生委員、介護支援専門員、ホームヘルパー等へ提供しているか	運 7(2) ③	消費者被害に関するリアルタイム情報を常に準備するように心掛けている。	ケースごと必要に応じて情報を提供を行っており、記録にも残している。	月1回消費者協会より出される消費者被害に関する情報を、市内介護支援専門員に向けてメールにて情報発信している。	消費者被害に関する情報を、民生委員や関係機関に提供している	介護予防事業の中で、市消費生活センターの出前講座を実施し、広く区民へ情報提供している。
		3	消費者被害に関し、センターが受けた相談内容について、消費生活に関する相談窓口または警察等と連携の上、適切に対応しているか	運 7(2) ③	消費者被害ネットワーク委員をセンター内に1名配置し会議出席や街頭啓発を実施。	ケースごと必要に応じて情報提供を行っており、市の消費生活センターとも連携し、それらの記録も残している。	消費者被害横断を受けたケースについては、市の消費者協会へ相談し対応を協議している。その経過については支援経過記録として保管している。	消費者被害に関し、センターが受けた相談内容について、消費生活に関する相談窓口または警察等と連携の上、適切に対応している	令和6年度は相談事例がなかったが、消費者被害の相談を受けた際は、消費生活センターや必要に応じて警察にも相談し、対応するよう努めている。
		4	高齢者虐待事例および高齢者虐待が疑われる事例への対応の流れについて、市町村と共有しているか	フロー図	担当社会福祉士が、情報の内容を定期的に確認して、包括内で周知。	高齢者虐待における対応フローについて、市より示されており共有している。	高齢者虐待支援に関する国マニュアルをふまえて、市町村マニュアルの提示を受けており、その活用についても市主催の研修会で対応スタッフへ周知されている。	高齢者虐待事例および高齢者虐待が疑われる事例への対応の流れについて、市町村と共有している	高齢者虐待対応の流れについて、市から示されたフロー図により共有している。
		5	センターまたは市町村が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論、報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討しているか		担当社会福祉士に加え専門3職種で、情報共有し対応策を検討している。	高齢者虐待やそれが疑われる事例について、対応フローに沿って必要な共有、議論等を行うことができている。	市の担当者、市内全地域包括支援センター社会福祉士が月1回連絡会を開催、その中で高齢者虐待事例を共有しつつ、対応策について検討している。また、市主催で虐待対応職員に向けて年2回、スキルアップ研修会を開催している。	今年度は実績が無かったが、速やかに対応策が検討できる体制を整備している	市が開催する高齢者虐待防止に関する会議で、高齢者虐待事例への対応策を検討している。
5	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	1	担当圏域における居宅介護支援事業所のデータ（事業所ごとの主任介護支援専門員、介護支援専門員の人数等）を把握しているか	運 7(3) ①⑦	毎年市内の居宅介護支援事業所訪問にて、事業所ごとの人員データを確認。	定期的な居宅介護支援事業所への訪問を通じて、居宅介護支援事業所のデータを収集し把握することができている。	年1回居宅介護支援事業所訪問を実施し、実態把握しつつ集約したデータをまとめている。	担当圏域における居宅介護支援事業所のデータを把握している	圏域に居宅介護支援事業所は1箇所のみ（包括と兼務）
		2	介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類・件数を把握した上で、研修会、事例検討会、地域ケア会議等を開催しているか	運 7(3) ①⑦	介護支援専門員からの相談事例に対し、内容を分析、分類し全体共有が望まれるケースについては、研修会を企画している。	介護支援専門員からの相談に応じて、必要な支援、研修企画や地域ケア会議を行うことができている。	介護支援専門員から受けた相談事例の内容については、年1回地域包括運営協議会の中で内容、件数を報告している。また、ケースの状況に合わせて地域ケア会議等を開催している。	定期的に介護支援専門員から事例の情報提供を受け、相談事例の分析を行い、事例検討会を開催している	居宅介護支援事業所が包括と兼務。困難事例等は事例検討会を開催し検討している。
		3	担当圏域の介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者（例：医療機関や地域における様々な社会資源など）との意見交換の場を設けているか	運 7(3) ⑥	市内居宅介護支援事業所への訪問結果から、障害支援事業所を交えた研修会の必要性を確認。障害分野の知識を深め、意見交換する場を設けることで介護との連携を深める。	居宅介護支援事業所からのヒアリングを通じて、関係機関との連携強化の取り組みを行っている。（R6年度⇒障がい分野との連携に資する研修会の開催など）	担当圏域の介護支援専門員の实態把握を実施し、令和6年度は障害分野の相談機関と意見交換を行い、ともに研修会を開催した。	介護支援専門員からの相談を受け、関係機関や関係者と意見交換の場を設けているか	浜益ケアマネージャーネットワーク会議を主催。区内介護施設や診療所、浜益支所に所属するケアマネ有資格者が参加し、意見交換を行う場を設けている。
		4	介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に対して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図るための出前講座等を開催しているか	運 7(3) ⑦	地域住民に対しての出前講座を実施する中で、介護予防・自立支援に関する意識共有を行っている。	地域住民の介護予防に資する出前講座や介護予防教室などの開催を行っている。	地域住民に向け権利擁護、介護予防、相談窓口周知等、様々な視点から講話活動を実施した。	高齢者クラブやJA女性部などに対し、介護予防・自立支援に関する講話を実施した	通年で地域に出向き、介護予防事業を実施している。

6	地域ケア会議	5	介護支援専門員を対象にした研修会や事例検討会等の開催計画を策定し、年度当初に指定居宅介護支援事業所に示しているか	運③ 7(3)	介護支援専門員を対象にした研修会や事例検討会等をメール等により、指定居宅介護支援事業所に示している。	介護支援専門員の資質向上のための研修を企画し開催しているが、年度当初に開催内容や時期などの明示は行っていない。	年度当初、市内居宅介護支援事業所訪問を実施し、年度中の研修会開催を示している。年度中に介護支援専門員向けの研修会を2回開催している。	年度当初に事例検討会等の開催計画を策定し、指定居宅介護支援事業所に示している	居宅介護支援事業所が包括と兼務。研修会や事例検討会の開催については、居宅介護支援事業所に直接案内がある。
		1	センター主催の地域ケア会議の運営方針を、センター職員、会議参加者、地域の関係機関に対して周知しているか	運③ 7(4)	センター主催の地域ケア会議の運営方針を、センター職員、会議参加者に説明しているが、すべての地域関係機関には周知できていない。	運営方針において地域ケア会議の開催について方針を示されておりセンター職員にも共有されているが、開催の有無を問わず関係機関に対して周知することはしていない。	地域ケア会議開催にあたり会議次第を作成し、会議開催の目的を記載。司会者にて参加者全員へ向けて説明をし共通認識をもって会議を開催している。	センター主催の地域ケア会議の運営方針を、センター職員、会議参加者、地域の関係機関に対して周知している	センター主催の地域ケア会議の運営方針を、センター職員、会議参加者、地域の関係機関に対して周知している。
		2	センター主催の地域ケア会議において、多職種等と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか	運①④ 7(4)/7(5)	センター主催の地域ケア個別会議では、その事例の性質に関連する機関を招集し、自立支援・重度化防止等に資する観点から検討や決定を行っている。	個別事例検討地域ケア会議においては、関係する多様な職種を招集して課題抽出と対応の検討を行っている。	市主催の自立支援型地域ケア会議に事例を提出、「その方の自立支援とは」をテーマに参加者からの幅広い意見をもらい、実践に生かすことができた。	センター主催の地域ケア会議において、多職種等と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じている	R6年度、自立支援型地域ケア会議への事例提供はなかったが、アドバイザーとして他事例の検討に参加している。個別事例の地域ケア会議において、自立支援、重度化防止を意識し検討を実施している。
		3	市町村が共有した地域ケア会議における個人情報の取扱方針に基づき、センターが主催する地域ケア会議で適切に対応しているか		個人情報の取扱方針に基づき継続対応していく。	個人情報保護の方針に沿って適切に対応している。	地域ケア会議開催にあたり、参加者へ個人情報の取り扱いについて説明し、署名をもらっている。	市町村が共有した地域ケア会議における個人情報の取扱方針に基づき、センターが主催する地域ケア会議で適切に対応している	市から示された地域ケア会議における個人情報の取り扱い方針に基づき、センターが主催する地域ケア会議で対応している。
		4	地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングするルールや仕組みを構築・実行しているか	運①⑤ 7(4)	センターの個別事例については、モニタリングする細かなルールや仕組み作りについて、不十分である。	個別事例検討地域ケア会議で決定された方針に基づいて対応した結果について、その後の状況の把握（モニタリング）を行っている。	地域ケア会議後の変化等をモニタリングするルールや仕組みを構築していない。	地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングするルールや仕組みを構築・実行している	個別事例に関して、随時モニタリングを行っている。
		5	センター主催の地域ケア会議において、議事録や検討事項をまとめ、参加者間で共有しているか	運①⑥ 7(4)	議事録はデータと書面にて共有保管。	開催された地域ケア会議において議事録を作成し関係機関で共有できている。	地域ケア会議に関しては議事録を作成している。	センター主催の地域ケア会議において、議事録や検討事項をまとめ、参加者間で共有している	議事録や検討事項をまとめて、参加者間で共有している。
		6	センター主催の地域ケア会議（地域ケア個別会議）において、地域課題の可能性のある課題を抽出しているか		地域課題については、その都度市に報告している。	事例ごとに地域課題の検討、抽出を行っている。	地域ケア会議個別ケース検討会では、会議の中で参加者全員で地域課題について意見交換し共有している。	センター主催の地域ケア会議（地域ケア個別会議）において、地域課題の可能性のある課題を抽出している	事例検討の際は、なるべく地域課題の可能性のある事例提出に心がけている。
		7	センター主催の地域ケア会議（地域ケア推進会議）において、地域課題や自立促進要因について共有し、その後の対応を検討しているか	運② 7(4)	地域ケア推進会議の中で、地域課題や自立促進要因について共有し、その後の対応を検討している。	圏域3包括で地域課題の抽出と対策の検討を実施しており、市職員も参加しながら、その後の対応を行っている。議事録も作成している。	個別ケースから抽出された地域課題に対しては、圏域の地域包括支援センター合同で地域課題検討型地域ケア会議を開催し課題に対する対応を協議している。	地域ケア会議において、地域課題や自立促進要因について共有し、その後の対応を検討している	センター主催の地域ケア会議において、地域課題や自立促進要因について共有しその後の対応について検討している。
		8	センター主催の地域ケア会議（地域ケア推進会議）において把握した地域課題や対応等を、市町村に報告しているか	運①⑦ 7(4)	地域ケア推進会議で出された内容や決定事項、各種データ等を市と共有している。	圏域3包括で地域課題の抽出と対策の検討を実施しており、市職員も参加しながら、その後の対応を行っている。議事録も作成している。	地域ケア会議個別ケース検討会には、担当課職員も参加していただいている。参加が難しかった場合もケースの経過は適宜報告している。	センター主催の地域ケア会議において把握した地域課題や対応等を、市町村に報告している	センター主催の地域ケア会議において把握した地域課題や対応を市に報告している。
		9	地域課題の整理・分析・対応等を行なうために、市町村レベルの地域ケア会議（地域ケア推進会議）等に参加または資料提出しているか		地域ケア推進会議に参加し、地域課題の整理・分析・対応した結果に基づき今後の対応を検討した。	市主催の地域ケア推進会議にセンター職員が参加し、センターで把握している地域課題等を踏まえて必要な発信と検討を行っている。	市主催の地域ケア推進会議に参加し、テーマに沿った意見交換を実施している。	地域課題の整理・分析・対応等を行なうために、市町村レベルの地域ケア推進会議に資料提出と参加している	市主催の地域ケア推進会議に参加している。
7	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	1	自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関して、市町村から示された基本方針を、センター職員及び介護支援専門員に周知しているか	運①⑧ 7(5)	市町村から示された基本方針を、センター職員で共有している。	介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントにおける基本的な方針を示されており、センター職員及び介護支援専門員と共有されている。	市町村から示された基本方針を、センター職員で共有している。	自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関して、市町村から示された基本方針を、センター職員及び介護支援専門員に周知している	市の地域包括支援センター運営方針に記載された項目について、センター職員に周知している。
		2	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源を位置づけているか	運①⑨ 7(5)	インフォーマルサービスの情報収集について、積極的に関わっている。	介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントにおけるケアプランにおいて多様な地域の社会資源が位置付けられているケースがある。	介護予防ケアマネジメント業務においては、認定更新時及び新規ケース開始時に所内においてケース検討会を開催し、ケアプランチェックを実施。その中で、自立支援、インフォーマルな社会資源の位置づけ等を検討している。	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源を位置づけている	社会資源の少ない地域であるが、ご近所同士や地域の支えあい、介護予防事業や通いの場への参加もインフォーマルサービスとしてケアプランに位置づけている。
		3	利用者のセルフマネジメントを推進するため、市町村から示された支援の手法を活用しているか	別途周知	セルフマネジメントを推進するため、市町村から示された支援の手法を活用している、支援方法を確認し、統一していく。	市よりセルフマネジメント推進のための視点及び手法について示されており、センター内で共有及び活用されている。	市から示された「高齢者のセルフケアマネジメント推進のための視点及び支援の手法」をもとに生活支援コーディネーターと協働し、リハビリ資源が乏しい町内会の自主グループ立ち上げ支援を実施した。	利用者のセルフマネジメントを推進するため、市町村から示された支援の手法を活用している	市より高齢者のセルフケアマネジメント推進のための視点及び支援の手法について例示されており、職員で共有・活用するように努めている。
		4	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託した場合は、台帳への記録および進行管理を行っているか	運①⑩ 7(5)	全体の進行管理は随時実施している。	居宅介護支援事業所に介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントを委託した場合の指針が市より示されており、センター内で進捗管理されている。	介護予防ケアマネジメントの進行管理表を作成し、毛マネジメントの進行を管理している。	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託した場合は、台帳への記録および進行管理を行っている	委託があった場合は、毎月実施報告を確認し、記録および進行管理している。

	5	市町村から示された介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際の事業所選定の公平性・中立性確保のための指針を遵守しているか	運3(1)/7(5)イ	市から示された介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際の指針に基づいて、毎月市への報告を行い情報共有。	居宅介護支援事業所に介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントを委託する場合の指針を遵守している。	年1回地域包括支援センター運営協議会の場で給付管理サービス事業所の占有率を公表し、評価をけている。	市町村から示された介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際の事業所選定の公平性・中立性確保のための指針を遵守している	市の地域包括支援センター運営方針に示された内容を遵守している。
8 包括的支援事業（社会保障充実分）	1	在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対して、相談を行っているか		相談窓口の情報についてはセンター内で共有。	在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口はない。	認知症周辺症状、精神疾患の疑いがある利用者の医療機関への相談をスムーズにするため、精神科医療機関を訪問し連携を強化した。実際にケースの相談等、実践に生かしている。	在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対して、相談を行っている	区内医療機関は国保診療所のみ。毎月のケースカンファレンスの中で、地域の課題共有についても意識しながら行っている。
	2	生活支援コーディネーター・就労的活動支援コーディネーターおよび協議体とともに、地域における高齢者のニーズや社会資源について協議を行っているか	運8(3)	生活支援コーディネーターと定期的に高齢者のニーズや社会資源について協議している。	生活支援コーディネーターとセンターで定期的に高齢者のニーズや社会資源について協議する場を設けている。	R6年度は、生活支援コーディネーターと共に交通社会資源に乏しい地域における移動支援について、地域住民と共に地域課題検討に取り組みだ。	生活支援コーディネーターがセンター職員として配置されており、地域における高齢者のニーズや社会資源について協議を行っている	生活支援コーディネーターが包括支援センターに配置されており、毎月のミーティングの他に、随時協議を行っている。第2層協議体の自治会連合会総会に参加し、情報提供を行っている。
	3	認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員またはチームオレンジコーディネーターと、支援対象者に関する情報共有を図っているか	運8(2)	認知症地域支援推進員直接得た情報についても、センターに情報提供され共有している。	認知症初期集中支援チームや認知症地域支援推進員事業において支援対象者等に関する情報共有が行われている。	認知症地域支援推進員として職員を配置し、市内推進員と共に定期的に認知症ケースについて情報共有の場を持っている。その中で認知症初期集中支援チームへの相談を含め、認知症に関する相談対応について事例を共有したり、合同で事業に取り組んでいる。	認知症地域支援推進員などの協力を得て、認知症サポーター養成講座開催や認知症ランを地域で実施している	具体的な対象者の情報共有は行っていないが、R6年度は認知症地域支援推進員の協力を得て、地域で初めて「RUN伴」を実施することができた。
	4	包括的支援事業の充実のために、医療関係者と合同の事例検討会や勉強会に参加しているか	運8(1)	研修会に医療関係者を招き在宅支援における、チームアプローチについて確認する機会を作っている。	医療関係者にも参加してもらった研修会や事例検討会の開催はあるが包括的支援事業の充実を目的としたものではない。	市内医療機関が開催する事例検討会に参加し、医療関係者との意見交換を行っている。	医療関係者と合同の事例検討会や勉強会に参加している	浜益ケアマネージャーネットワーク会議に診療所看護師がメンバーとして参加している。